

平成22年度



市報 みなみ魚沼

# 予算特集号

## 市民の皆さまへ

皆さまには、日ごろ市政全般にわたりご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。平成22年度当初予算が、3月議会で可決いただきましたので、「予算特集号」をお届けします。ご覧いただき、一層のご協力とご提言をお願いします。

一昨年9月のリーマンショック以降、国の雇用、景気の状態は依然として厳しい状況が続いています。当市においても、平成21年は天地人博の成功など明るい話題はありましたが、製造業を中心に市民の雇用・景気情勢は厳しい状況が続いています。また、実質公債費比率は改善してきていますが、依然「県下ワースト1」の状況であり、大幅な税収減が見込まれるなど財政状況も厳しい状況が続いています。

こうした状況を受け、平成22年度予算編成に臨んだわけですが、こうした状況であればこそ、地方自治体の使命として、市民だれもがこの地に住んでよかったと思えるように「希望あふれて伸びるまち・南魚沼市」の実現に向けてさらにまい進していかなければならないと決意を新たにしましたところ です。

そこで、当初予算の編成にあたっては、先に述べたように雇用状況が依然厳しい状況であること、景気回復の兆しが明確に見えてこないことなどから、各種の雇用事業により直接・間接の雇用の拡大を目指すとともに、アフター天地人対策として戦国EXPOの開催を中心とした「愛プロジェクト事業」を実施するなど、新たな事業創出に努めます。

また、昨年度に引き続き五十沢地区統合小学校整備事業、塩沢地区給食センター整備事業と斎場改築事業（9月業務開始予定）を進めるとともに、新たに浦佐認定こども園建設事業と消防庁舎改築事業に着手するなど、昨年度比「9億円増」の約48億円の投資的事業を実施します。加えて信用保証料補給金事業を継続し、引き続き中小企業の資金繰り対策を実施するなど雇用・景気対策に最大限配慮した積極的な予算編成を行いました。



詳しい事業内容は次ページ以降に述べますが、皆さまの生活重視と市政発展に向け最大限配慮した内容です。財政健全化に留意し、四季折々の自然がくっきりと美しいこの地で、「自然・人・産業の和で築く安心のまち」を将来像として、職員一丸となって、皆さまの負託に応えてまいりますので、よろしく願いいたします。

南魚沼市長

井口一郎

# 565億3,330万円

～前年度比 約3.5% (20億1,488万円) 減～

(※数字は端数調整してあるため合計額などが一致しない場合があります)

## 1 各会計別予算

会 計		平成22年度 (A)	平成21年度 (B)	増減 (A) - (B)	
一般会計		299億4,500万円	291億1,700万円	8億2,800万円	
特別会計	国民健康保険特別会計	61億1,690万円	60億8,160万円	3,530万円	
	介護保険特別会計	51億960万円	49億1,980万円	1億8,980万円	
	老人保健特別会計	85万円	520万円	△435万円	
	後期高齢者医療特別会計	4億7,050万円	4億9,420万円	△2,370万円	
	下水道特別会計	61億3,600万円	75億9,600万円	△14億6,000万円	
公営企業会計	水道事業会計*	(収益)	(21億8,486万円)	(24億9,555万円)	(△3億1,069万円)
		(資本)	(21億5,938万円)	(35億8,117万円)	(△14億2,179万円)
		計	43億4,424万円	60億7,672万円	△17億3,248万円
	病院事業会計*	(収益)	(41億9,638万円)	(40億4,546万円)	(1億5,092万円)
		(資本)	(2億1,383万円)	(2億1,220万円)	(163万円)
		計	44億1,021万円	42億5,766万円	1億5,255万円
合 計		565億3,330万円	585億4,818万円	△20億1,488万円	

\*水道事業会計と病院事業会計は歳出ベースです。

## 2 長期借入金の状況

会 計	年度末 残高見込			
	平成22年度 (A)	平成21年度 (B)	増減 (A) - (B)	
一 般 会 計	365億4,000万円	359億1,900万円	6億2,100万円	
下 水 道 特 別 会 計	332億705万円	328億1,148万円	3億9,557万円	
水 道 事 業 会 計	158億8,577万円	167億7,407万円	△8億8,830万円	
病 院 事 業 会 計	7億818万円	8億7,081万円	△1億6,263万円	
計	863億4,100万円	863億7,536万円	△3,436万円	
参考	土地開発公社	14億5,886万円	12億7,006万円	1億8,880万円
	債務負担行為	14億3,250万円	18億8,081万円	△4億4,831万円

### 3 基金の状況

会 計		年度末残高見込み		
		平成22年度 (A)	平成21年度 (B)	増減 (A) - (B)
一般会計		35億6,336万円	32億6,826万円	2億9,510万円
(内訳)	財政調整基金	23億153万円	23億53万円	100万円
	減債基金	952万円	952万円	0
	国際交流基金	1億537万円	1億1,400万円	△863万円
	棚村基金	1億246万円	1億461万円	△215万円
	医師修学基金	1,145万円	1,145万円	0
	ふるさと基金	4億円	4億円	0
	合併振興基金	4億2,228万円	7,210万円	3億5,018万円
	愛プロジェクト推進基金	2,300万円	8,000万円	△5,700万円
	奨学金貸付基金	1億8,775万円	1億7,605万円	1,170万円
国民健康保険特別会計		629万円	1億609万円	△9,980万円
介護保険特別会計	貸付	300万円	300万円	0
	給付	2億1,929万円	2億5,656万円	△3,727万円
	特例	1,242万円	2,452万円	△1,210万円
下水道特別会計		6,250万円	6,250万円	0
水道事業会計		3,900万円	3,100万円	800万円
病院事業会計		2,290万円	2,290万円	0
合 計		39億2,876万円	37億7,483万円	1億5,393万円

### 4 財政健全化計画の達成状況と見込み

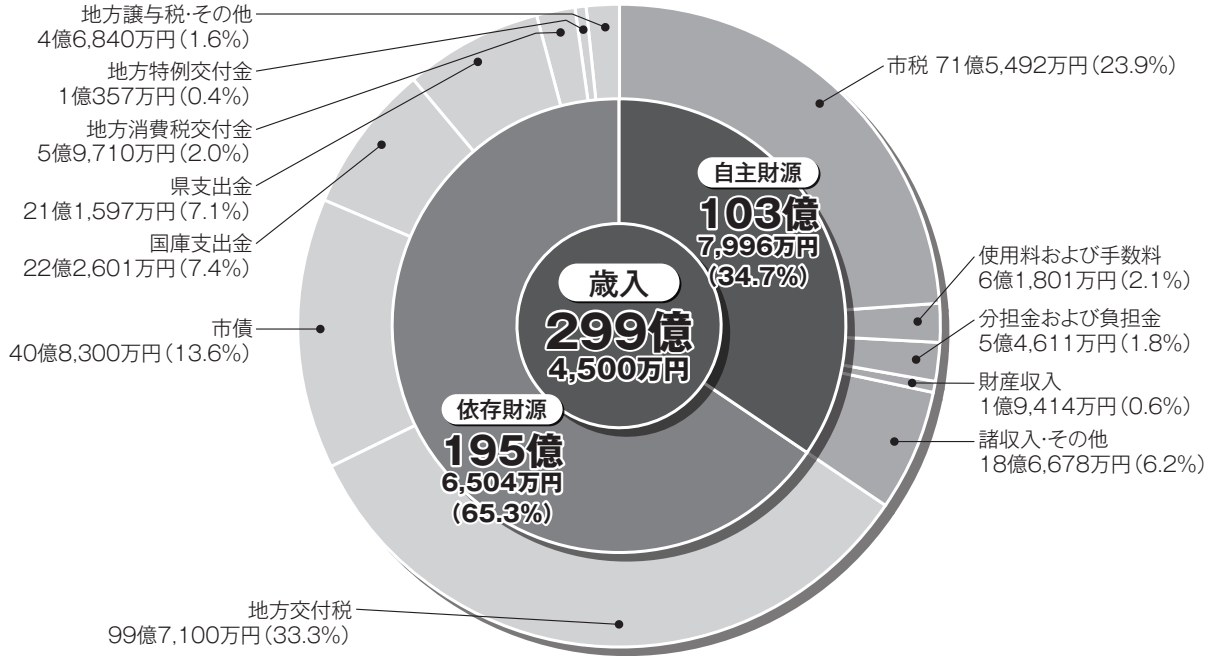
健全化項目	5年間の 全体目標	20年度までの 計 (実績)	21年度 (見込)	22年度 (予算)	5年間の合計 [(B)+(C)+(D)]	達成見込率 [(E)/(A)]
	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(F)
人件費の抑制	30億8,500万円	16億6,500万円	7億300万円	8億1,800万円	31億8,600万円	103.3%
内部経費の削減	7億7,100万円	4億2,500万円	1億7,900万円	1億7,900万円	7億8,300万円	101.6%
投資的経費の抑制	9億8,700万円	7億2,100万円	3億300万円	1億9,300万円	12億1,700万円	123.3%
行政水準の明確化	4億9,300万円	3億2,700万円	1億1,800万円	1億3,700万円	5億8,200万円	118.1%
繰出金の見直し	11億5,000万円	6億9,700万円	1億2,300万円	1億8,100万円	10億100万円	87.0%
公債費の削減	2億5,100万円	7,400万円	1億3,000万円	2億3,100万円	4億3,500万円	173.3%
歳入の確保	3億6,300万円	1億9,600万円	7,400万円	1億800万円	3億7,800万円	104.1%
合 計	71億円	41億500万円	16億3,000万円	18億4,700万円	75億8,200万円	106.8%

※平成18年度からの「5か年計画」

平成18年度に市独自の財政健全化計画（5か年）を策定し、財政の健全化に取り組んできたところですが、計画の最終年度をむかえ、全体目標の71億円の目標がほぼ達成できる見込みとなりました。

# 299億4,500万円の内容

～前年度比 2.8% (8億2,800万円) 増～



## 平成22年度 歳入予算の概要

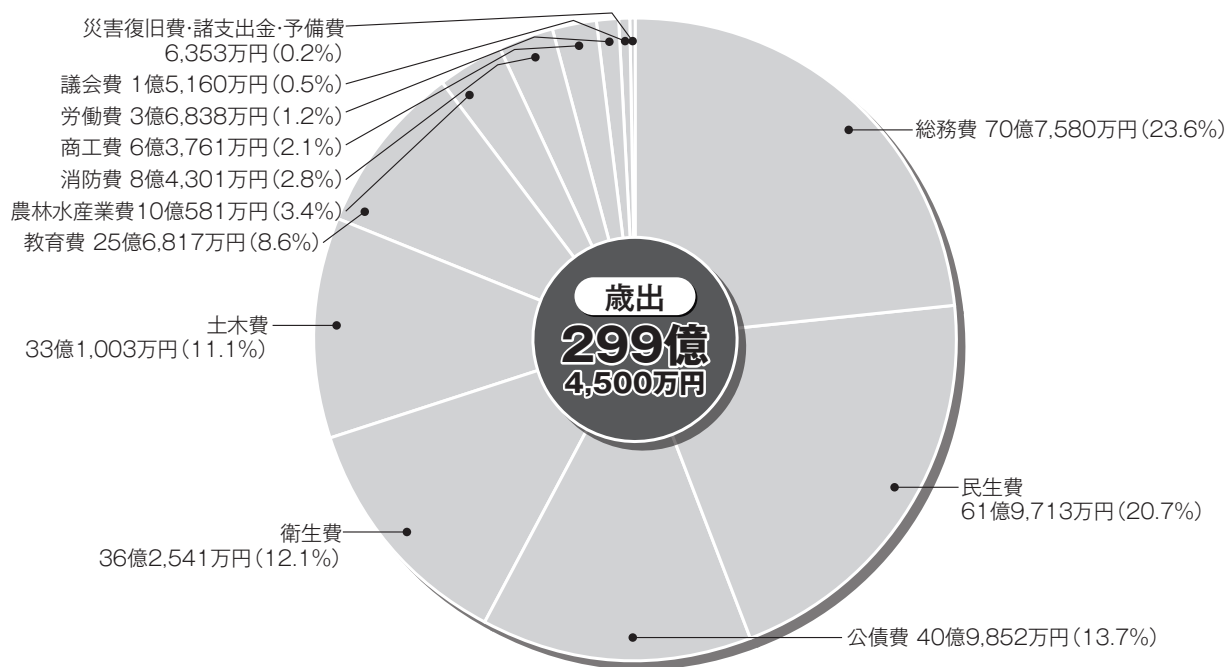
(※端数調整しているため、合計が一致しない場合があります)

区分	22年度 (A)	21年度 (B)	増減額 (A)-(B)	増減率%	22構成比%	21構成比%
1 市税	71億5,492万円	75億7,186万円	△4億1,694万円	-5.5	23.9	26
2 地方譲与税	3億5,200万円	3億9,770万円	△4,570万円	-11.5	1.2	1.4
3 利子割交付金	1,680万円	3,350万円	△1,670万円	-49.9	0.1	0.1
4 配当割交付金	210万円	800万円	△590万円	-73.8	0	0
5 株式等譲渡所得割交付金	130万円	300万円	△170万円	-56.7	0	0
6 地方消費税交付金	5億9,710万円	5億7,000万円	2,710万円	4.8	2.0	2.0
7 自動車取得税交付金	8,570万円	1億600万円	△2,030万円	-19.2	0.3	0.4
8 地方特例交付金	1億357万円	8,720万円	1,637万円	18.8	0.4	0.3
9 地方交付税	99億7,100万円	95億4,000万円	4億3,100万円	4.5	33.3	32.8
10 交通安全対策特別交付金	1,050万円	1,100万円	△50万円	-4.5	0	0
11 分担金および負担金	5億4,611万円	5億3,896万円	715万円	1.3	1.8	1.9
12 使用料および手数料	6億1,801万円	6億4,867万円	△3,066万円	-4.7	2.1	2.2
13 国庫支出金	22億2,601万円	17億3,198万円	4億9,403万円	28.5	7.4	5.9
14 県支出金	21億1,597万円	13億3,523万円	7億8,074万円	58.5	7.1	4.6
15 財産収入	1億9,414万円	5,993万円	1億3,421万円	223.9	0.6	0.2
16 寄附金	2千円	2千円	0	0	0	0
17 繰入金	6,851万円	6億3,005万円	△5億6,154万円	-89.1	0.2	2.2
18 繰越金	1億円	1億円	0	0	0.3	0.3
19 諸収入	16億9,827万円	17億5,921万円	△6,094万円	-3.5	5.7	6.0
20 市債	40億8,300万円	39億8,470万円	9,830万円	2.5	13.6	13.7
<b>歳入合計</b>	<b>299億4,500万円</b>	<b>291億1,700万円</b>	<b>8億2,800万円</b>	<b>2.8</b>	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>

## 平成22年度 歳出予算の概要 (目的別)

(※端数調整しているため、合計が一致しない場合があります)

区分	22年度予算額 (A)	21年度予算額 (B)	増減額 (A)-(B)	増減率%	22構成比%	21構成比%
1 議会費	1億5,160万円	1億6,364万円	△1,204万円	-7.4	0.5	0.6
2 総務費	70億7,580万円	70億7,750万円	△170万円	0	23.6	24.3
3 民生費	61億9,713万円	52億2,847万円	9億6,866万円	18.5	20.7	18
4 衛生費	36億2,541万円	34億1,709万円	2億832万円	6.1	12.1	11.7
5 労働費	3億6,838万円	1億5,680万円	2億1,157万円	134.9	1.2	0.5
6 農林水産業費	10億581万円	10億4,323万円	△3,742万円	-3.6	3.4	3.6
7 商工費	6億3,761万円	6億1,902万円	1,859万円	3.0	2.1	2.1
8 土木費	33億1,003万円	35億6,673万円	△2億5,670万円	-7.2	11.1	12.2
9 消防費	8億4,301万円	4億3,400万円	4億900万円	94.2	2.8	1.5
10 教育費	25億6,817万円	24億7,292万円	9,525万円	3.9	8.6	8.5
11 災害復旧費	1,343万円	1,735万円	△392万円	-22.6	0	0.1
12 公債費	40億9,852万円	48億7,015万円	△7億7,163万円	-15.8	13.7	16.7
13 諸支出金	10万円	10万円	0	0	0	0
14 予備費	5,000万円	5,000万円	0	0	0.2	0.2
<b>歳出合計</b>	<b>299億4,500万円</b>	<b>291億1,700万円</b>	<b>8億2,800万円</b>	<b>2.8</b>	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>



## 平成22年度 歳出予算 性質別の内訳

(※端数調整しているため、合計が一致しない場合があります)

区分	22年度 (A)	21年度 (B)	増減額 (A)-(B)	増減率%	22構成比%	21構成比%
維持補修費	12億7,682万円	12億8,136万円	△454万円	-0.4	4.3	4.4
(うち除雪)	8億3,245万円	8億3,452万円	△206万円	-0.2	2.8	2.9
繰出金	34億8,964万円	30億404万円	4億8,560万円	16.2	11.7	10.3
公債費	42億252万円	49億8,815万円	△7億8,563万円	-15.7	14.0	17.1
建設事業費	47億9,620万円	38億8,741万円	9億879万円	23.4	16.0	13.3
(うち普通建設)	47億8,278万円	38億7,006万円	9億1,272万円	23.6	16.0	13.3
(うち災害)	1,343万円	1,735万円	△392万円	-22.6	0	0.1
人件費	58億4,296万円	60億7,182万円	△2億2,886万円	-3.8	19.5	20.9
積立金	100万円		100万円	皆増	0	0
貸付金	2億7,962万円	3億1,749万円	△3,787万円	-11.9	0.9	1.1
投資および出資金	60万円	60万円	0	0	0	0
扶助費	35億5,307万円	27億4,887万円	8億420万円	29.3	11.9	9.4
物件費	37億1,933万円	33億7,201万円	3億4,732万円	10.3	12.4	11.6
補助費	27億3,323万円	33億9,527万円	△6億6,203万円	-19.5	9.1	11.7
予備費	5,000万円	5,000万円	0	0	0.2	0.2
	<b>299億4,500万円</b>	<b>291億1,700万円</b>	<b>8億2,800万円</b>	<b>2.8</b>	<b>100</b>	<b>100</b>

# 平成22年度の主要施策

## 雇用対策と資金繰り対策

- 被災地域緊急雇用創出事業  
被災地域の罹災者を対象に市の直接、または委託事業により60人程度の雇用を計画。
- 緊急雇用創出事業  
失業者を対象に市の直接、または委託事業により36人程度の雇用を計画。
- ふるさと雇用再生事業  
4つの委託事業により9人程度の雇用を計画。
- 重点分野雇用創出事業  
農作物被害対策、未利用木質バイオマス活用の分野で委託事業により9人程度の雇用を計画。
- 信用保証料補給金

## 教育環境の充実

- 五十沢地区統合小学校建設事業（2か年継続）
- 塩沢地区給食センター建設工事（2か年継続）
- 教育課程特例校事業
- 学校耐震補強工事



塩沢地区給食センター

## 子育て支援の拡充

- 子ども手当（児童手当含む）の支給
- 子宮頸がん予防ワクチン接種助成  
ワクチン接種3回分の助成
- 浦佐認定こども園建設事業
- 地域子育て創生事業

## コミュニティ活動の推進

- 地域活性化支援事業交付金
- 地域活動拠点支援交付金

## 愛プロジェクト推進事業

- 「戦国EXPO」の開催
- 直江兼続公生誕450年祭補助金
- 愛プロジェクト推進事業補助金

## 財政の健全化

- 職員の削減（694人→682人、12人減）
- 行政財産の有効活用
- 経常経費の1%の削減



4月11日、戦国EXPOスタート

# 第1 保健・医療・福祉

【まちづくりの目標】

地域ぐるみでつくる  
健康・支えあう福祉のまち

## 1 健康づくりと 予防医療の推進

### ●基礎健診事業（1,399万円）

健康づくりの認識を高め、成人病予防と発病抑制を推進します。

### ●住民健診事業（8,180万円）

がんの早期発見と重症化防止に向けた検診の実施と予防のための意識啓発を推進します。

### ●**拡充** 予防対策事業

（1億707万円）

予防接種法に定める疾病に対して、予防接種を実施し公衆衛生の向上を図ります。また、子宮頸がん予防ワクチン接種費用の助成と啓発を行います。

### ●国民健康保険対策費

（3億3,844万円）

国民健康保険特別会計繰出基準に基づき、職員給与費、保険税の軽減分の補てん、と出産育児一時金の3分の2などの費用を繰出し、加入者に対する福祉と保健の向上に努めます。

### ●後期高齢者保健事業

（1,798万円）

後期高齢者医療広域連合から委託を受け、後期高齢者の健康診査を実施します。

## 2 地域完結型 保健医療体制の構築

### ●医療機器等整備事業

（5,000万円）

『病院事業』

市立病院の医療機器等を整備し、良質な医療の提供を目指します。

### ●病院事業対策費

（2億9,355万円）

市民が安全・良質な診療を受けられるよう、市立病院の運営と病院体制の充実のため繰出金を支出します。

### ●休日救急診療所費

（3,903万円）

休日の病気やけがに対する休日救急診療所を運営するとともに安心できる医療体制の構築を推進します。

## 3 子育て支援の充実

### ●学童保育対策事業

（7,709万円）

「NPO法人すまいるネット南魚沼」へ市立10学童クラブの運営委託をします。また、私立の「金城クラブ」と「わかばクラブ」の2クラブに事業委託を行い、児童の健全育成と働く親の支援に積極的に取り組みます。

### ●乳児・子ども・妊産婦医療費

助成事業（1億5,176万円）

乳児・子ども・妊産婦の医療費の一部を助成し、子育て支援を行います。妊産婦の医療費については、自己負担分全額を助成し無料化しています。

### ●保育園大規模改修事業

（3,013万円）

老朽化した石打保育園の大規模改修工事を行います。また、平成23年度大規模改修工事予定の大崎保育園については、改修に併せ耐震補強を実施するための診断と実設計を委託します。

### ●浦佐認定こども園建設事業

（5億7,039万円）

老朽化した浦佐幼稚園について、浦佐保育園を併せた認定こども園として公設民営（指定管理者制度）で新設します。平成22年度に建設し、平成23年度に開園を予定しています。

### ●新規・拡充

子ども手当支給事業（11億9,044万円）

平成22年4月1日施行の児童手当に変わる新しい手当です。次世代の社会を担う子ども1人ひとりの育ちを社会全体で支援する観点から、中学校修了までの児童を対象に1人につき月額13,000円を支給します。対象児童は約8,500人です。所得制限はありません。



## 4 障がい者福祉の充実

### ●心身障がい者助成事業

(3,329万円)

移動困難な障がい者に、タクシー利用券の支給と精神障がい者の入院費用について、費用の一部を助成します。また、通所施設で訓練する障がい者に費用を補助し支援します。

### ●自立支援事業

(5億5,866万円)

障害者自立支援法に基づく障害福祉サービス（在宅、通所、入所、補装具など）に対し給付を行います。また、自立支援医療として更生医療、育成医療と精神通院医療の給付を行います。

### ●地域生活支援事業

(8,536万円)

相談と支援事業を行う地域活動支援センターの費用、日常生活用具、日中一時支援、移動支援、小出養護学校通学バス助成と権利擁護の推進を図る事業を行います。

## 5 高齢者福祉の充実

### ●敬老会事業 (1,618万円)

長寿祝いとして米寿（88歳）に祝い状（額付）、100歳の長寿者には2万円の祝い金、祝い状（額付）を贈呈します。

また、各地区敬老会事業に対し

て助成を行います。

### ●生活支援事業 (4,605万円)

要介護高齢者家族手当や高齢者等要介護住宅除雪援助などの事業費を計上し、在宅高齢者への生活支援として事業を行います。

### ●介護保険対策費

(7億5,883万円)

介護保険制度運営の適正な執行と制度の充実のため、介護保険特別会計へ介護サービス給付費の一部や事務費などを繰出します。また、社会福祉法人が提供する介護保険サービスを利用する低所得の方の経費負担を軽減するための補助を行います。

### ●後期高齢者医療対策費

(7億859万円)

後期高齢者医療特別会計に、職員給与費、事務費と保険料の軽減分の補てんの費用を繰出します。また、後期高齢者医療広域連合に療養給付費の12分の1広域連合事務共通経費を負担します。

## 6 地域福祉の推進

### ●社会福祉協議会推進事業

(4,413万円)

市の地域福祉の推進を図るために設立されている社会福祉協議会へ事業費を補助します。

### ●民生児童委員事業

(1,423万円)

地域住民の相談、支援と福祉行政への協力を職務とする民生委員児童委員へ活動費を支給します。

### ●生活保護扶助費

(1億5,656万円)

困窮のため最低限度の生活を維持することのできない方の生活を保障するための各種扶助を行います。

## 第2 教育・文化

【まちづくりの目標】  
学び喜び・文化をはぐくむ  
喜びのあるまち

### 1 学校教育の充実

#### ●耐震補強事業 (1,642万円)

六日町中学校は新基準後建築の建物ですが、地盤沈下が著しく耐震に影響があるため、補強工事を実施します。平成22年度は実施設計と補強設計を行い、翌年度以降に補強工事を実施します。

#### ●塩沢地区給食センター整備事業

(1億9,156万円)

塩沢中学校と塩沢小学校給食棟の老朽化に伴い、塩沢地区給食センターを塩沢中学校地内に建設します。平成21年度からの事業を継

続し平成22年度の2学期から稼働します。

#### ●五十沢地区小学校統合整備事業

(1億8,053万円)

老朽化した五十沢小学校と五十沢小学校を統合し、五十沢中学校に合築します。平成21年度からの建設を継続し平成22年度で完成させ、平成23年度から統合する予定です。



#### ●教育課程特例校事業

(2,406万円)

市内全小学校で英語教育と国際理解教育を実施します。ALTに加えて国際大学留学生、国際理解教育ボランティアの協力を得て事業を実施します。



## 2 生涯学習の充実

- 市民会館大規模改修事業(1億円)  
市民会館の音響設備などの改修を行います。
- 文化施設運営委託事業  
(8,098万円)

南魚沼市文化スポーツ振興公社を指定管理者に指定し、市民会館、今泉博物館と鈴木牧之記念館の管理運営委託を行い、協調して文化振興に取り組みます。

- 図書館管理運営費

(1,441万円)

「暮らしに役立ち地域課題に対応する図書館」を指すとともに、市民に親しまれる図書館活動を推進します。また、市民の生涯学習の拠点としての図書館整備の検討を進めます。

- 塩沢公民館大規模改修事業

(2,254万円)

塩沢公民館の屋上防水工事を行います。

## 3 地域・家庭教育の充実

- 青少年育成センター運営費

(146万円)

乳幼児の保護者対象に、親子関係づくり・仲間づくりの支援をします。また、関係機関と連携して青少年の健全育成や非行防止に努めます。

## 4 地域文化の振興

- 坂戸城跡整備事業(21万円)  
整備基本設計を踏まえ、坂戸城跡御館石垣修復に向けて進めていきます。
- 南魚沼市郷土史編さん事業  
(1,291万円)

六日町町史資料編3巻の内、第2巻「近世、近現代」の発刊作業と、引続き六日町町史、大和町史の編さんのため、資料の調査、収集整理と保存作業を進めます。

- 文化振興補助事業(691万円)

トミオカホワイト美術館とその他文化芸能団体の活動を支援するために事業費を補助します。

## 5 生涯スポーツの推進

- スポーツ推進事業(700万円)

総合型地域スポーツクラブ「南魚沼スポーツパラダイス」の運営を補助し、生涯スポーツを推進します。

- 体育施設管理委託事業

(6,552万円)

市内のスポーツ施設について、指定管理者制度を活用しながら管理運営委託を行い、協調して市民の健康増進、青少年の健全育成に努めます。

- スポーツコミュニティセンター

改修整備事業(3,460万円)  
今後利用者に対して快適なサービスを提供するため「デイスポート南魚沼」の改修工事を行います。



## 6 野外・環境教育の推進

- 教育改革推進事業

(確かな学力の向上)

(1,641万円)

緑の少年団活動、河川クリーン活動、地域自然体験調査活動など学校が主体的に創意工夫し、特色を生かした活動に助成します。

## 第3 環境共生

【まちづくりの目標】

豊かな自然とともに生き、  
100年後の子どもたちに  
引き継いでいくまち

### 1 循環型社会の創造

- 循環型社会形成推進事業

(1億5,375万円)

スラグ用ストックヤードの建設を行います。

### 2 省エネルギーの推進と新エネルギーへの転換

- バイオマス利活用事業

(135万円)

バイオマスタウン構想における地球温暖化の防止、循環型社会の形成等の構想実現に向けての事業を行います。

### 3 生活環境の向上

- ごみ処理費(2億1,985万円)

良質な生活環境の確保のため、ごみの収集業務委託、大和地域のごみ処理委託等を行います。



●不燃ごみ埋立処分施設整備事業

(1億8,450万円)

榊形山処分場のドーム移設を行います。

●し尿等処理施設費

(1億2,996万円)

●不燃ごみ処理施設運営費

(8,224万円)

●可燃ごみ処理施設運営費

(3億841万円)

年間を通じて安定的・効率的な処理が行えるよう施設の適正な管理を行います。

第4 都市基盤

【まちづくりの目標】

安全・快適で、みんなの暮らしがよくなるまち

1 計画的な土地利用の推進

●国土調査事業(4,390万円)

四十日地区(大杉・奥・西・四十日・四十日新道)の一筆地調査と測量を実施します。また、寺尾地区(寺尾・奥)について、平成21年度に現地調査した成果の認証を実施します。

●都市計画調査事業(850万円)

用途地域の見直し作業と都市計画道路の見直しを行います。

●斎場改築事業

(7億2,460万円)

本体工事と火葬炉の設置工事を行い早期の業務開始を目指します。(9月新斎場業務開始予定)また、旧斎場解体工事も併せて行います。

2 交通体系の整備

●道路新設改良事業

(5億2,850万円)

安全・安心な交通確保のため、市の単独事業のほか国や県の補助金を受けて市内各路線の整備を行います。

●街路関連事業

(1億9,510万円)

街路事業として、市道1路線を継続して進めます。

●バス運行事業(5,651万円)

公共交通の要である路線バス運行確保の補助と、公共交通空白地域における公共交通としての市民バスを運行します。

3 ひとにやさしいまちづくり

●除雪機械整備事業

(9,600万円)

市道の効率的な除雪の実施に向け、3台の除雪機械を更新します。

●地方道路交付金事業(雪寒)

(1億5,372万円)

冬期交通確保のために老朽化し

た消雪施設のリフレッシュ事業と雪崩予防柵等の整備を行います。

●交通安全交付金事業

(1,150万円)

国の交付金を財源として、交通安全施設(区画線、ガードレール等)の維持管理を実施します。

4 住環境の整備

●木造住宅耐震診断事業

(450万円)

新耐震設計基準以前に建築確認を得て建築された木造住宅に対して耐震化を促進させるため、耐震診断に要する費用の一部を補助します。

●克雪住宅推進事業

(1,257万円)

住宅の克雪化(融雪式・耐雪式)と地内消雪設備(地下水利用を除く)の設置に対し、その費用の一部を補助します。

5 上下水道の整備

●流域関連公共下水道事業

(2億790万円)

『下水道特別会計』  
余川、川窪と五日町の下水処理区域の一部、上野の下水処理残区域を整備します。また、地震対策として六日町地区の管路の一部の耐震化を進めます。

●特定環境保全公共下水道事業

(18億2,750万円)

『下水道特別会計』  
六日町地域(西泉田、東泉田、奥、余川、川窪、青木、宇津野)、塩沢地域(姥沢新田、台上、滝谷、君沢、宮野下、天野沢、竹俣)、大和地域(一村尾)の下水道本管の布設整備を行います。

●大和クリーンセンター水処理施設増設工事(4億8,963万円)

『下水道特別会計』

平成21年度から取り組んでいる機械電気設備工事を継続します。また、下水道本管の布設により、浦佐の下水処理残区域を整備します。

●下水道事業対策

(16億1,409万円)

下水道特別会計へ企業債の元利償還金と市町村整備浄化槽維持管理費を繰出します。

●浄水場中央計算機更新事業(浄水場監視制御御分)

(3億975万円)

『水道事業会計』  
平成21年度から市内の4つの簡易水道を上水道に統合し、この統合を契機として管理の一元化を目指し、畔地浄水場と旧簡易水道施設を含んだ送配水施設の集中監視を行う遠隔監視システムを、平成21～23年度で整備します。

## ● 上水道事業対策

(6億6,117万円)

資本費が高額となり、高水準の料金設定をせざるを得ない上水道事業について、料金格差の縮小を図るため資本費の一部と水源開発起債として借入分の元利償還金を繰出します。

## 6 災害に強い基盤整備

### ● 河川管理費 (1,634万円)

新潟県から委託を受け、一級河川の除草を行うとともに、市管理の準用河川について、修繕工事等を実施し河川管理に努めます。

### ● 防災広場整備事業

(1,880万円)

六日町市街地の災害時の避難場所を確保するとともに市役所の防災機能を充実させるため、防災広場整備事業として、本庁舎脇の倉庫を解体撤去します。

## 第5 産業振興

【まちづくりの目標】

豊かな自然を活かし、自然にやさしく力強い産業のまち

## 1 農業の振興

### ● 土地改良事業

(2億4,336万円)

土地改良区で実施した農道等の整備に係る償還補助を行います。

### ● 水田農業構造改革対策推進事業

(3,424万円)

的確な需要調整に取り組むとともに「安全・安心」な良質米の生産に努め、南魚沼産コシヒカリの需要拡大と競争力の強化を図ります。

### ● 中山間地域等直接支払事業

(7,894万円)

中山間地における農業の持つ多面的機能の維持、増進を図るため自律的、且つ継続的な農業生産活動を行う44集落に支援を行います。

### ● 家畜指導診療所費

(1,223万円)

畜産物の価格低迷による農家の経営安定のため、疾病予防・治療、伝染病予防などに努めます。

## 2 林業の振興

### ● 林道大崎水尾線開設事業

(3,062万円)

林道大崎水尾線の早期供用開始を目指し、開設工事を継続して行います。

### ● 分収造林事業 (3,324万円)

市有林と分収造林において下刈や枝打などの保育を行うとともに、地球温暖化防止に貢献する除間伐や植栽を実施し森林整備を推進します。

### ● 森林整備地域活動支援

交付金事業 (300万円)

森林施業の実施に不可欠な「施業実施区域の明確化作業」「作業歩道の整備等」の地域活動に対する支援を行います。

## 3 観光の振興

### ● 愛プロジェクト推進事業

(5,700万円)

昨年は、NHK大河ドラマ「天地人」の放映により、主人公直江兼続公生誕地南魚沼市に多くの観光客から訪れていただきました。本年は、更なる知名度向上と誘客増大を図るため戦国EXPO愛・南魚沼を開催するとともに、直江兼続公生誕450周年記念祭等のイベントに補助を行います。

### ● 観光振興事業 (6,830万円)

観光PRの委託やイベント等を支援し、誘客を図ります。

## 4 商工業の振興

### ● 商工業振興補助事業

(1,430万円)

商工会経営と継続事業への補助、地域商工業の活性化と商店街再生支援事業への補助を行います。

### ● 中小企業金融制度事業

(3億8,651万円)

緊急経済対策等の信用保証料補助、制度資金の預託など、中小企

業経営支援事業を行います。

### ● 地場産業振興事業

(1,148万円)

観光交流拠点施設の設置検討、アンテナショップの運営などによる農工商連携、特産品の販路拡大などを支援します。

## 5 雇用の促進

### ● 被災地域緊急雇用創出事業

(1億3,844万円)

被災地域の罹災者を対象に雇用創出に取り組みます。

### ● 雇用創出事業

(2億1,551万円)

県の交付金を活用して雇用創出に取り組みます。

### ● 雇用対策事業 (813万円)

南魚沼職業能力開発運営協会負担金として、人件費の2/3を負担します。また、自主的出店者への家賃の補助を行います。

### ● 企業対策事業 (260万円)

企業立地奨励金として、地元雇用促進のため、立地企業に助成を行います。



## 第6 行財政改革・市民参画

【まちづくりの目標】

市民と築く  
あかるい自治のまち

### 1 行財政運営の効率化

#### ●庁舎整備事業（4,850万円）

市民の利便性の向上と行政の効率化のため、本庁舎方式への移行に合わせ、本庁舎と保健センター等の一部改修を行います。

### 2 市民主体のまちづくり

#### ●集落振興事業（950万円）

（財）自治総合センターのコミュニティ事業補助金として、3行政区に対して公園遊具設置事業や子ども神輿購入事業などを支援します。

#### ●行政区事業（6,503万円）

各行政区への委託業務と自主活動に対して、交付金を交付して支援します。

#### ●地域コミュニティ活性化事業

（5,049万円）

市内12地区の地域づくり協議会で地域コミュニティ活性化事業を実施し、地区全体の自治活動の活性化を図り、地域と行政がともに対等な立場で行政運営に当る「市民と行政の協働」を目指します。また、11地区の地域づくり協議会

において、地域の自治活動の拠点の場となることを目的に、既存設備を整備して地区センターを設置しました。それぞれの地区において、センターを中心に地域コミュニティ活動が活性化するように事業を利用し取り組んでいきます。

### 3 災害に強い安全と安心のまちづくり

#### ●消防庁舎新築事業

（3億8,350万円）

庁舎建築工事に着手し、平成22・23年度の2か年で庁舎本体を完成させます。

#### ●消防車両整備事業

（2,089万円）

本署の高規格救急車と消防活動機材運搬用積載車を更新します。

#### ●消防団施設整備事業

（1,460万円）

湯沢町消防団ポンプ車（CD1）を更新します。

#### ●消防水利整備事業

（2,500万円）

国の補助金を受け、耐震性貯水槽60トン2基、40トン1基を建設します。

#### ●防災対策事業（48万円）

災害に備えるため、防災技術の向上と防災意識の高揚を目的として、塩沢地域を主会場に総合防災訓練を実施します。

### 4 高度情報化の推進

#### ●GIS整備事業（3,149万円）

利用頻度の高いGIS上の航空写真データの更新を行います。

#### ●辺地共聴施設整備事業

（3,239万円）

平成23年（2011年）7月に、現在の地上アナログ放送は終了し、地上デジタル放送に移行します。そのため、共同アンテナを有する共聴組合に対して、国、市で補助金を交付して、デジタル化改修工事を実施します。

#### ●高速インターネット運営事業

（1,019万円）

平成21年度の国庫補助事業で整備する市民が使用するインターネット光ファイバー網の運用管理を行います。

### 5 交流の推進

#### ●交流事業（146万円）

国内友好都市と様々なイベント等で相互訪問などを実施し、交流を図ります。

#### ●国際交流および文化・スポーツ

基金事業（863万円）

インターナショナル・ビレッジ構想として国際大学留学生等を招き、各種講演会や交流事業を実施します。また、平成20年度から始めた中学生の海外ホームステイを継続し、体験活動を通じて国際交流を図ります。



改修した地デジアンテナ（山谷）

